

ま え が き

横浜市においては、本市の総合計画である「よこはま21世紀プラン」で「市民が身近かに接触できる水辺空間を確保し、魚やホタルなどのすむ、きれいな水辺環境の保全・回復を目指す」などの目標を掲げています。

本市の水域生物相調査は、先に掲げた目標の達成状況を見ること、また、市民の方々に生物を通して川や海の水質汚濁の現状を理解していただくとともに、水質改善に対する関心を深めていただくことをねらいとして、昭和48年度から実施し、今回は第6回目となります。

この水域生物相調査報告書は、各分野で活躍されている先生方をメンバーとする「横浜市内水域生物相調査会」に調査委託したものと、本市環境科学研究所で調査したものをまとめたものであります。

本報告書は、第一部と第二部からなり、第一部には上記調査の概要をまとめ、第二部には調査結果を専門的な分野から理解していただくため、調査結果を記載したものであります。

本報告書が水質改善のための啓発・普及や水辺環境改善等事業の基礎資料として活用していただければ幸いです。

おわりに、本調査にあたって御協力いただいた調査会の先生方に、謝意を表す次第であります。

平成4年3月

環境保全局長 宮之原 隆

横浜市内水域生物相調査会構成メンバー

氏 名	所 属	調 査 項 目
林 公 義 (会 長)	横須賀市自然博物館	海域の魚類
小 林 紀 雄	旭技術研究所	河川の底生動物
村 上 雄 秀	横浜国立大学教育学部	水辺植生・沈水植物
島 村 嘉 一	日本大学農獣医学部	海域の魚類
長 山 亜紀良	日本大学農獣医学部	海域の魚類
秋 本 泰	東京大学海洋研究所	海域の底生動物
石 鍋 寿 寛	(社) 観音崎自然博物館	海岸動物
田 中 次 郎	国立科学博物館	海藻
本 多 大 輔	筑波大学生物科学系	海域のプランクトン
河 地 正 伸	筑波大学生物科学系	海域のプランクトン
井 上 勲	筑波大学生物科学系	海域のプランクトン
横浜生物調査研究会（市内小・中学校教諭）		アンケート調査

所属は平成2年度のもを掲載した

目 次

第一部 横浜市における生物相調査概要

I 調査項目及び調査方法	1
II 横浜市内の川と海の概況	6
III 生物相調査結果の概要 (林 公義)	13
IV 生物指標から見た水質汚濁状況	20

第二部 生物相調査結果

I 河 川

1 河川の調査地点の環境概要 (環境科学研究所)	41
2 横浜市内河川の水質環境 (環境科学研究所)	69
3 横浜の淡水魚類相の変化と分布の特徴 (環境科学研究所)	93
4 横浜市内河川の底生動物相 (小林紀雄, 環境科学研究所)	141
5 横浜市の河川源流域における水辺植生 (村上雄秀)	167
6 横浜市内河川の沈水植物 (第3報) (村上雄秀, 環境科学研究所)	199
7 横浜市内河川における藻類群集の分布 (環境科学研究所)	207

II 海 域

1 横浜市沿岸域の魚類相 (林 公義, 島村嘉一, 長山亜紀良) ...	255
2 横浜市沿岸の海岸動物相 (石鍋寿寛)	337
3 横浜市沿岸域の底生動物相 (秋本 泰)	361
4 横浜市沿岸の海藻 (田中次郎)	389
5 横浜市沿岸域の海産微細藻類 (本多大輔, 河地正伸, 井上 勲)	411

III アンケート調査

生物相アンケート調査 (横浜生物調査研究会)	429
------------------------------	-----